

# 燦々

SANSAN  
光り輝く



JAとまこまい広域青年部  
第25回通常総会及びJA常勤役職員との意見交換会

特集

春小麦播種の様子(厚真町)

JAとまこまい広域広報誌  
燦々光り輝く  
No.279



編集・発行

〒059-1603  
JAとまこまい広域本所  
TEL 0145-2272241  
北海道勇払郡厚真町錦町10番地2  
FAX 0145-2273941

令和8年4月10日  
ホームページアドレス <http://www.ja-tomakomai.co.jp>  
メールアドレス [info@ja-tomakomai.co.jp](mailto:info@ja-tomakomai.co.jp)

印刷 株式会社須田製版



若者

## 若い農業者の皆さん! 自分の老後自分で守れますか?

若い農業者の方は、  
国民年金の上乗せの公的な年金「農業者年金」  
に加入して安心して豊かな老後を!

若い今こそ  
年金  
アクション!



ポイント  
**1** 35歳未満で  
一定の要件を満たせば  
1万円からでも  
加入可能

ポイント  
**3** 税制面で  
大きな  
優遇措置

ポイント  
**2** 認定農業者で  
青色申告者等には  
国庫補助で  
手厚い支援

農業者年金へは、次の要件を満たす方ならどなたでも加入できます。

年間60日以上  
農業に従事

国民年金第1号  
被保険者  
国民年金保険料納付免除者を除く。

65歳未満  
60歳以上は、国民年金の  
任意加入被保険者

詳しくは… 農業者年金 検索 <https://www.nounen.go.jp>



# JAとまこまい広域青年部 第25回通常総会



## JAとまこまい広域青年部 第25回通常総会及び JA常勤役員との意見交換会

JAとまこまい広域青年部は3月27日、第25回通常総会及びJA常勤役員との意見交換会を執り行い、総勢41名が参加した。1年間の活動を振り返るとともに来年の活動計画について審議を行った。議案は令和7年度事業報告及び収支決算書、監査報告について、令和8年度事業計画大綱(案)、収支予算(案)について、役員改選についてなど、全6議案が審議され、すべて可決された。令和7年度事業は、第74回全道JA青年部大会に参加し、同会のアームレスリング大会の無差別級では米澤隼さん(厚志)が優勝、75kg級では上村将兵さん(穂別)が準優勝という好成績を収めた。また、農業振興を図るために大学生の農作業体験受入や、日胆地区農協青年部協議会道外視察研修参加による農政に対する知識及び意識の向上、盟友同士の交流を行うなどその活動は多岐に渡った。

令和8年度役員には池田晃司さん(早来)、宮内逸己さん(追分)、工藤純輝さん(厚真)、石崎真平さん(穂別)の4名が選出され、広域部長に工藤純輝さんが就任した。新任役員挨拶で工藤さんは「私自身未熟ではありますが、先輩方の築

き上げた青年部活動を大切にし、盟友の皆さんと協力してより良い活動をしていきたいと思っています。堅苦しいのは嫌いなので、気軽に声をかけてもらえる部長でいたいと思っています。1年間至らない点もあると思いますが、皆様のご指導ご協力をいただきます。精一杯頑張っていきたいです」と意気込みを語った。JA青年の歌を斉唱したのち、議長を務めた宮内逸己さんの閉会宣言により第25回通常総会を終えた。

後段の意見交換会では、常勤役員により事前質問・意見のほかに当日出た質問への回答が行われた。事前質問・意見ではネズミ被害についての要望が多く寄せられたほか、農協職員の人事異動などについての質問、要望が挙がった。当日には、畜産関連でヨーネ病や肥育牛についてや農協の新施設について等が挙り、活発な意見交換が行われた。

意見交換会終了後には、懇親会が開かれ、多くの青年部員とJA常勤役員が参加した。食事をしながら営農技術についてや今後の農協の運営についてなどが語られ、令和7年度事業が終了した。



開会挨拶を行なう末政広域部長

**5回通常**  
令和7年度を振り返り、自然条件の厳しさに直面した1年になり、農業は自然と向き合う仕事であることを強く実感させられる年になりました。畜産部門においても、生乳需給の調整や生産コストの上昇など、決して楽観できない状況が続いています。和牛、養豚を取り巻く環境につきましても、多くの課題を抱えながら経営を求められる1年になりました。さらに世界情勢の不安定化や為替変動の影響を受け、肥料、飼料、燃油、各種農業資材の価格

高騰は依然として続いております。これらは私たちの経営に大きな影響を及ぼし、将来の不安を感じる場面も少なくありませんでしたが、このような厳しい時代だからこそ、私たち青年部の存在意義が問われるのではないのでしょうか。困難な状況に立たされた時こそ、仲間の知恵を出し合い、情報を共有し、互いに支え合う、そして次の時代の農業を担う世代として、前に立ち続ける。それが私たち青年部の役割であり、責任であると考えています。今年度の活動を通じて、盟友同士が語り合い、笑い合い共に考える機会になることは、大きな財産になります。人と人とのつながりが青年部活動の原点であり、最大の力であると改めて感じております。また、直接顔を合わせることで生まれる刺激、そして結束の強さを再認識する1年となりました。私たち青年部はこれからも挑戦を恐れず、仲間とともに歩み続けてまいります。



▲意見交換会で青年部員による質問



▲懇親会の様子

# 燦々

SANSAN  
光り輝く

## No.279 CONTENTS

- 01 特集 JAとまこまい広域青年部  
第25回通常総会及び  
JA常勤役員との意見交換会
- 03 カメラレポート
- 07 理事会報告
- 08 期待の農力 春本圭助さん
- 09 ワンポイント営農情報
- 10 あぐり講座
- 11 JAからのお知らせ
- 12 ・大型連休の営業について  
・「古切手・リングプルを寄贈」
- 13 JAバンク主要手数料一覧表

裏表紙 農業者年金



4月上旬より春小麦の播種作業がはじまりました

広域

畜産部が温暖化を踏まえた飼料生産に関する講習会を開催  
生産者らが自給飼料生産について  
理解を深める



▲講習の様子

JAとまこまい広域は3月5日、早来支所にて「良質な自給飼料生産について」と題した講習会を開いた。肉牛農家や酪農家、JA職員など30名近くが参加、温暖化を踏まえた飼料生産について理解を

深めた。

ホクレンより酪農畜産部自給飼料課の技師である飯田昭氏、苫小牧支所畜産生産課の西村考貴氏を講師として迎え、温暖化における草地づくりと草地管理の基礎について、データや事例紹介を交えた講義を行った。

干ばつや熱波などの気象変動による採取不良を含む諸課題を解決するため、管内土壌の保水性や排水性への理解を訴えたほか、定期的な土壌改良と更新作業の必要性を示した。また、「トールフェスク」といった夏枯れに強い品種を試験結果や現地事例を交えて紹介した。終了後の質疑応答では、生産者をはじめ、JA職員からも今後の有望品種や更新作業について質問があるなど、参加者らは終始熱心な様子であった。

早来

料理教室を実施

女性部早来支部行事

2月25日(水)、JAとまこまい広域女性部早来支部(内藤圭子支部長)は、町内の「みずほ館」にて料理教室を開催し、部員10名が参加した。

午前中の料理教室では、ひな祭りも近いことから、桜餅を100個、うぐいす餅を70個作った。部員たちは大福販売での経験を活かし、手際よく作業を進めた。昼食は、もち米を使用したおこわと、かきたま汁を作り、食事をしながら談笑した。



▲料理教室の様子



▲茶道教室の様子

昼食後は、安平町の楠木満子さんを講師として招き、茶道教室を行なった。茶道教室では午前中に作った桜餅とうぐいす餅を使用し、茶道の作法である「客の作法」「お茶の点て方」「茶道で使われる挨拶」「お茶の飲み方」を学んだ。部員達は、初めての体験に緊張した面持ちであったが、点てた抹茶を飲み、「とても飲みやすく美味しい、お菓子も手作りしたので味は格別です」と笑顔で話していた。

白老

農事組合法人白老牛改良センター  
第26期 通常総会 開催



▲挨拶する石田組合長

農事組合法人白老牛改良センター(代表理事・石田拓矢)は3月18日(水)に第26期通常総会をJAとまこまい広域白老支所で開催した。白老牛改良センターは白老町の和牛生産における課題、とりわけ繁殖から肥育まで手掛ける一貫経営体制への移行および牛群改良の方策といった課題に対処するべく、平成12年に活動を開始した。現在は白老町内の生産者から預託牛を募り、肥育牛の枝肉データを分析し、繁殖雌牛の産肉能力評価や北海道に繋留されている種雄牛のフィールド成績評価を行っている。

総会冒頭の挨拶で石田組合長は「農業資材費の高騰や、国際競争による原油高など逆風が続いているが、素牛市場相場の回復基調など明るい材料もある。今年

度はいよいよ再来年開催の全国和牛能力共進会に向けた取り組みが本格化してくるので、白老牛および北海道和牛の名前をPRしていきたいと考えている。関係者の方々と協力しながら取り組んでいきたい」と述べた。議事は滞りなく進行し、議案第1号から5号まですべて承認となった。なお議案第5号により役員改選となったが、全員が再任することとなった。総会終了後、一般社団法人ジェネティクス北海道の中村氏より新規に選抜された種雄牛の成績について情報提供があった。期待される種雄牛の生産現場の評価など大いに盛り上がりを見せ、閉会となった。



▲総会議事進行の様子

早来

青年部早来支部通常総会・土壌勉強会  
土壌特性や土壌に関する  
基礎知識を深める

青年部早来支部通常総会・土壌勉強会

2月26日(木)、JAとまこまい広域青年部早来支部(宮本悠揮支部長)は、同JA早来支所の2階会議室にて、令和7年度通常総会を行った。

通常総会終了後、本所営農部の上田課長補佐を講師として招き、「土壌勉強会」を開催した。勉強会では、上田課長補佐が安平地区の土壌特性や土壌に関する基礎知識、昨年行った土壌断面調査の結果報告、土壌分析の用語等、資料やパワーポイントをを用いて、細かく丁寧に指導した。



▲通常総会の様子



▲土壌勉強会の様子

追分

第24回 女性部追分支部 通常総会  
仲間との交流を深め、  
新年度へ気持ち新たに

JAとまこまい広域女性部追分支部（谷口麻弥支部長）は2月20日、農村文化センター美園で通常総会を開催した。当日は13名が出席した。  
谷口支部長は「今回の総会を無事開催できたことを大変嬉しく思います。昨年は猛暑の影響で農作業も大変な一年でしたが、こうして皆さんと顔を合わせて総会を迎えられたことに感謝しています。これからも皆さんが参加して良かったと思えるような、女性部らしく楽しい事業を続けていきたい」と挨拶した。  
また、長年女性部活動に尽力された小西睦子さんと中田早苗さんが令和7年度をもって引退した。本総会に出席した小



▲勇退部員さんを囲んで集合写真



▲ハンドメイドの記念品

西さんは「女性部の活動を通して、たくさんのお仲間と出会い、多くの思い出を作ることができました。皆さんと一緒に過ごした時間は私にとって大切な宝物です。長い間本当にありがとうございました」と感謝の言葉を述べた。会場からは温かい拍手が送られ、記念品と花束が贈呈された。  
総会では、令和7年度事業報告および収支決算書、令和8年度事業計画などの議案が審議され、すべて原案通り可決された。  
総会終了後には懇談の場が設けられ、弁当を囲みながら和やかな雰囲気の中で会話が弾み、部員同士の親睦を深めた。

追分

追分農業用機械共同利用組合「融雪剤散布受託」  
農作業の軽労化を目的に

身を刺すような寒風が吹き抜けた3月2日、追分農業用機械共同利用組合（西島隆行組合長）は、今春の営農に向けた融雪剤散布の受託作業を実施した。  
当日は作業部会メンバー5名が早朝より集合。防敵融雪炭カル・ケイカルのフロンを各圃場へ手際よく運搬し、クローラトラクターにプロードキヤスターを装着して順次散布作業を行った。冷たい風が吹く中での作業となったが、天候には恵まれ、圃場条件も良好。ぬかるみも少なく機械の走行もスムーズに進み、約13haの面積を半日で効率よく終えることができた。  
融雪剤散布は、春先の作業開始を左右する重要な工程であり、適期作業がその



▲作業の様子



▲散布された防敵炭カル



▲散布の様子

後の営農に大きく影響する。同組合では、こうした受託作業に加え、クローラトラクターの個人貸出も行っているため、例年3月の融雪剤散布時期には予約が集中する。今年は降雪量が少なく、気温も高めに推移していることから申込件数は例年よりやや少ないものの、今後の天候次第では需要の高まりも予想される。  
同組合の取り組みは、農業機械の円滑な共同利用を通じて導入・維持コストの抑制を図るとともに、作業の効率化や軽労化を実現するものとして、地域農業を支える大きな役割を担っている。今後共同利用体制の充実と作業受託の推進により、組合員の安定した営農環境づくりが期待される。

厚真

農協青年部厚真支部  
第24回 とまこまい広域農協青年部  
通常総会

JAとまこまい広域青年部厚真支部は3月19日、農協営農センター2階1号室にて、第24回通常総会を執り行った。役員7名と一般部員17名が参加し、議案は令和7年度事業経過報告並びに収支決算報告、令和8年度事業計画（案）、広域役員及び支部役員の選出についてなど全6議案が審議され、すべて可決された。令和8年度の役員には7名が推薦され、支部長に渡部勇樹さん、副支部長に米澤隼さんと尾形司朗さんが就任した。

開会にあたり藤本支部長からは「農業を取り巻く環境は情勢不安定など不透明な状況が続いているが、支部活動のみならず広域青年部、日胆青年部行事での交流が増え、盟友同士のつながりを改めて実感する1年であった。今後も盟友同士のつながりを大切にしながら、地域農業の担い手として青年部活動を活発化することが重要である」と挨拶をした。  
今年度は酒井雄一さん、山岸孝昭さん、三上洋平さん、山本直寛さんの4名が勇退された。  
当日出席した山本さんは「15年ほど青年部として活動し、支部長に就任したり様々な経験ができ、貴重な時間を過ごせた。これからも部員同士協力して頑張ってください」とエールを送った。



▲令和7年度役員による退任挨拶



▲勇退する部員による挨拶

穂別

ほべつメロン定植作業開始  
植えてから根が活着するまでの  
温度管理が後々の結果に繋がる

むかわ町穂別地区の特産物「ほべつメロン」の定植作業が始まった。  
ほべつメロン生産部会（後藤馨部会長）では、例年6月中旬から8月中旬にかけての出荷を行っており、この時期に定植したものは初セリの対象見込となる。  
3月13日から定植を開始した部会員の佐藤裕次さん（64歳）は「植えてから根が活着するまでの温度管理が後々の結果に繋がる。1週間は気が抜けない」と重要なポイントを語る。



▲定植作業の様子



▲苗の状態を確認する佐藤裕次さん

作付けについては「1,500mを計画している。外はまだ寒いが好天に恵まれているため、ハウス内の温度は高く、定植作業は順調だ。苗に大きく成長してもらい、美味しいメロンをたくさん収穫できるように、管理作業を頑張りたい」と話した。  
佐藤さんの加温ハウスでは、苗に必要な温度を確保するために温水が循環するホースを這わせ、被覆資材（ビニール）を3重にもかけ、自動巻き上げ機を導入することで、厳重に温度管理をしている。

さんさんかがや  
期待の農力



異業種から農業へ  
元ITエンジニアが挑むメロン栽培



はるもと 春本 圭助さん(50歳) 安平町追分春日

神奈川県に生まれ、中学生の頃から東京都で育った春本さん。これまでITエンジニアとして活躍し、複数の企業で経験を積みながらその分野でキャリアを重ねてきた。

**農業を志したきっかけ**

春本さんが農業家を志したきっかけは「まだ踏み入れたことのない領域に飛び込んで、その中での経験を通して成長していきたい」という思いだったという。「長らく同じ仕事を続けている中でそれが自分にとっての安心領域になっていました。もちろんそのまま続けることの楽しさややりがいには感じていましたが、そこから一歩大きく外に出て、まったく違う分野で挑戦してみたいと思ったんです」と語る。会社員の頃より毎年旅行で訪れていた北海道に魅力を感じており、「自然豊かな北海道での暮らしに惹かれ、いつかあの地で生活を営んでみたい」という思いもあった。そうした思いが重なり、人生の新たな分岐点として農業家の道を選択した。

就農への道

初年度は、追分でアサヒメロンを栽培する高橋康一氏のもとで農業研修をスタート。家庭菜園の経験もなく、農業の知識はまったたくゼロからのスタートだったという。春本さんは「知識ゼロというよりは、むしろマイナスからのスタートだったかもしれないですね。師匠(高橋さん)には大変ご苦労をおかけしたと感じています」と当時を振り返る。2年目からは安平町実践農場での研修を開始。慣れない作業や思うようにいかない日々が続く。体力的にも精神的にも厳しい毎日だったという。天候に左右される農業の難しさや、作業のタイミング一つで作物の出来が大きく変わることなど、現場で経験して初めて知ることも多かった。それでも「失敗も多く経験しましたが、その分多くのことを学びました。また研修農場とはいえ、自分が責任を持つ土地で作物を育てられることに、大きなやりがいと喜びを感じました」と話す。こうして現場での経験を積み重ね、3年目に新規就農者としての道を歩み始めた。

今後の目標

2026年はメロンハウス8棟二期作を含めた計10棟分の作付けを予定している。品種は「ルビアレッド」「ティアラ」「レッド113」を栽培する。今後は例えばメロンハウスのトンネル内の温度の可視化や、農業散布バターのAI分析など、IT技術を取り入れた営農に挑戦していきたい」と語る春本さん。これまでの経験を活用しながら、自分らしく楽しめる農業のあり方を模索している。

理事会報告

令和8年2月25日(水)に総合営農センターで第1回理事会が開催され、次の事項について報告、協議、承認がされました。



1. 一般報告と当面する諸行事について
2. 組合員の異動について
3. 固定資産の取得、処分について
4. 余裕金運用結果について
5. 役員報酬審議会答申について
6. 役員推薦会議の報告について
7. 監事の選任議案に対する同意の依頼について
8. ALM委員会の報告について
9. コンプライアンス委員会報告について
10. 令和7年度コンプライアンスプログラムの実施状況報告について
11. 監事の資産査定結果について
12. 定期(決算)監事監査の日程について
13. みのり監査法人期末監査日程について
14. 内部監査結果について
15. 北海道報徳善行賞の受賞について
16. 令和7年度地域貢献結果について
17. 正組合員資格審査の結果について
18. 男女共同参画の状況について
19. 正准事業利用について
20. 令和7年度理事に対する貯金担保貸付及び共済担保貸付について
21. 令和7年度理事貸付の実績報告について
22. 厚真夢資金の資金貸付実績について
23. 令和7年度共済金支払い実績について
24. 労働保険組合の令和7年度徴収・納付結果について
25. 令和7年産主要農畜産物生産販売・技術対策等について
26. 新基本計画実装・農業構造転換支援事業への要望書について
27. 令和7年度畜産クラスター事業の結果について
28. 決算棚卸結果について
29. 4月からの営業時間と繁忙期対応等について



1. 春期組合員懇談会実施要領案について
2. 総代選挙実施要領について
3. 令和8年度事業計画案について(議案配布)



- 議案第 1 号 決算基準日資産査定結果について
- 議案第 2 号 令和7年度事業報告、貸借対照表、損益計算書および剰余金処分案について
- 議案第 3 号 令和8年度固定資産投資計画について
- 議案第 4 号 令和8年度経営定期点検実施計画書について
- 議案第 5 号 貸付金利率の最高限度の設定について
- 議案第 6 号 理事に対する貯金担保貸付および共済担保貸付の具体的包括承認について
- 議案第 7 号 同一人及び同一人自身に対する信用供与等の限度額設定について
- 議案第 8 号 特別調査委員会等設置要領の制定および不祥事対応要領、コンプライアンス・マニュアルの一部改訂について
- 議案第 9 号 令和8年度コンプライアンス・プログラムについて
- 議案第 10 号 機構の改正について
- 議案第 11 号 女性参与の推薦について
- 議案第 12 号 出資の減口と譲渡について
- 議案第 13 号 理事の貸付について



# さんさん あぐり講座

胆振農業改良普及センター東胆振支所

## 水田の鉄が 不足しています!

### 1 JAとまこまい広域水田の土壌分析値

令和7年から土壌診断センターで鉄の分析ができるようになりました。

分析サンプル計35点を確認すると鉄含有率の平均値は0.9%で、基準値である2.0%以上の水田がありませんでした(図1)。

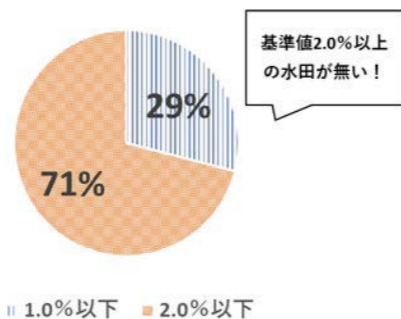


図1 水田の鉄含有率(計35点)

### 2 鉄が不足するとどうなる?

水田が還元状態になると、肥料由来の硫黄成分が、有毒な硫化水素となって、水稻の根を傷めます(ワキによる根腐れ)。水稻の根が傷むと倒伏の発生や秋落ちなどにより収量・品質が低下します。鉄が十分にある水田では、硫黄成分と結合し、無害な硫化鉄となり沈殿することで、ワキの発生を軽減できます(図2)。

鉄は、ケイ酸資材の施用時期に鉄入りの資材を施用して補給します(表1)。R7年にむかわ町で実施した粒状テツシリカの効果確認試験では、ワキの発生を軽減できることが確認されました(図3)。

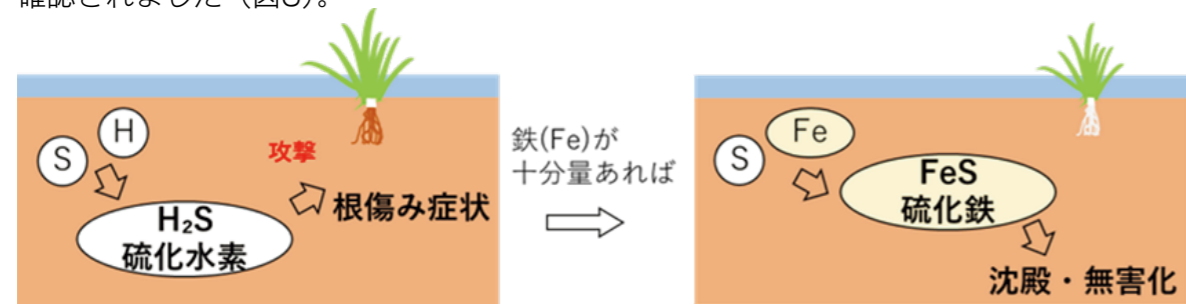


図2 根傷みのメカニズムと鉄の効果

表1 主な鉄入り資材

資材名	鉄含有量	その他要素の主な含有量
粒状テツシリカ	13~15%	ケイ酸25%、アルカリ分41%、< 溶性4%
スーパーミネカル	7~8%	ケイ酸19%、アルカリ分43%、< 溶性苦土2%ほか

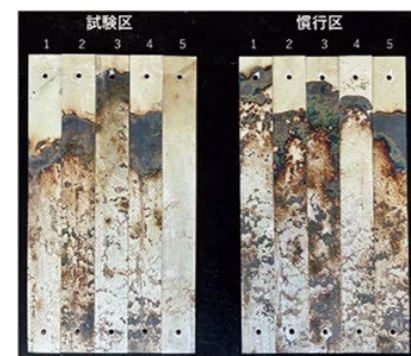


図3 イオウチェッカー(富士平工業株式会社)による土壌還元程度の把握(5地点調査)

ワキの原因となる硫化水素に反応して変色する銀メッキ板。試験区(粒状テツシリカ100kg/10a施用)では、慣行区と比べて、変色率が13.3%低くなった。

※画像中の変色部のピクセル数をカウントし、各板の総ピクセル数に対する割合として変色率(%)を算出

## ワンポイント営農情報

ホクレンRTKシステム

### 新アプリのご案内

令和8年3月2日リリース

- 1 操作画面を簡素化しました!
- 2 トラブル時の原因確認がしやすくなりました!
- 3 初期設定に戻す機能を追加しました!



なお、新アプリへの移行を一律に求めるものではなく、リリース以降も現行アプリは引き続きご利用いただけます。お使いの携帯端末のAndroid OSバージョンに応じて、新アプリおよび現行アプリのいずれかをご利用ください。

アプリイメージ

現行アプリ(ver.4.12): AndroidOS 8~14対応 新アプリ(ver.5.00): AndroidOS 10~16対応(リリース時点)

## シリーズNo.65 おいしい米づくり

### ~老化苗防止で初期生育の健全化を~

近年、5月の育苗期間中の平均外気温は2~3℃高く推移しています。葉数の進みは積算気温に大きく左右され、適正葉数に達する日数が短くなってきています。

また、生育が進むことは、軟弱徒長になりやすい危険性もはらんでいます。

適齢葉数を超過した老化徒長苗とならないよう、移植計画や育苗中の管理条件を確認してください。

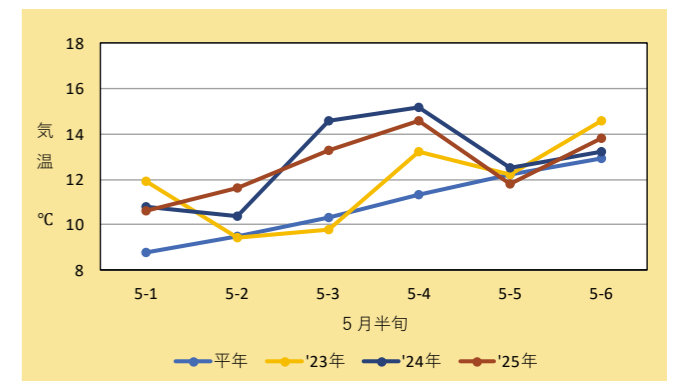


図-1 5月の平均気温の比較

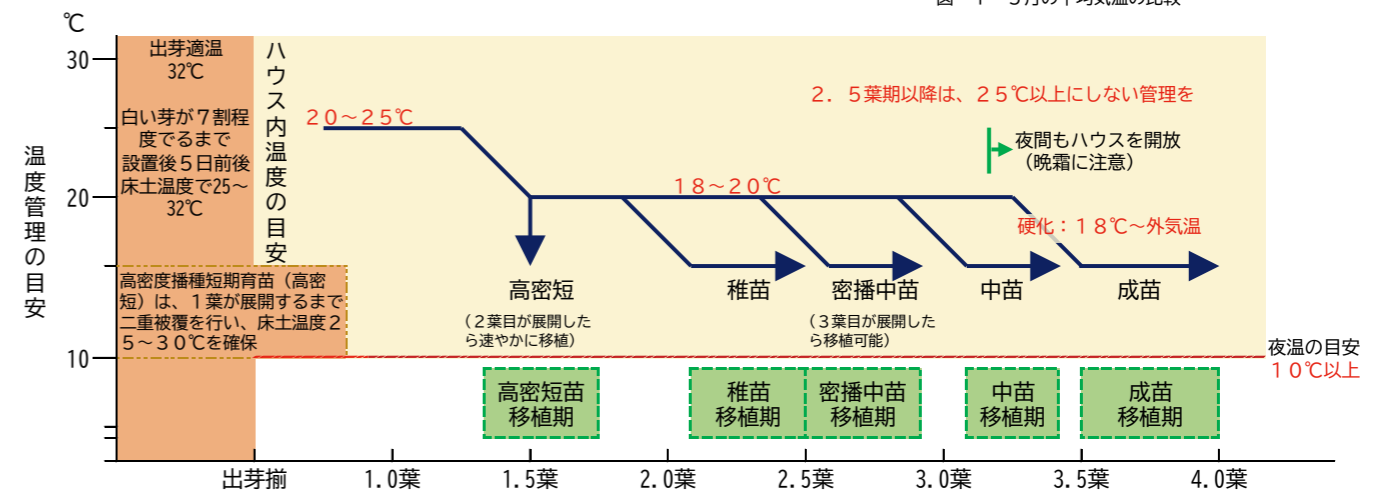


図-2 出芽から移植までの温度管理の目安

# 大型連休の営業について

支所	部門	4月26日(日)	4月27日(月)	4月28日(火)	4月29日(水) 昭和の日(祝)	4月30日(木)	5月1日(金)	5月2日(土)	5月3日(日) 憲法記念日(祝)	5月4日(月) みどりの日(祝)	5月5日(火) こどもの日(祝)	5月6日(水) 振替休日
全支所	一般	休み	8:30~17:00*1	休み	8:30~17:00	8:30~12:00	休み					
	金融共済	休み	9:00~16:00*2	休み	9:00~16:00	休み	休み					
	ATM	休み	9:00~18:00	休み	9:00~18:00	休み	休み					
白老	資材	休み	9:00~16:00*3	休み	9:00~16:00	9:00~12:00	休み					
早来	資材	休み	8:30~17:00	休み	8:30~17:00	8:30~12:00	休み	8:30~12:00	休み	休み	休み	休み
	スタンド	休み	8:00~18:00	8:00~15:00	8:00~18:00			休み	8:00~15:00	休み	休み	休み
追分	資材	休み	8:30~17:00	休み	8:30~17:00	8:30~12:00	休み	8:30~12:00	休み	休み	休み	休み
	スタンド	休み	8:00~18:00	8:00~15:00	8:00~18:00			休み	8:00~15:00	休み	休み	休み
厚真	資材	休み	8:30~17:00	休み	8:30~17:00	8:30~12:00	休み	8:30~12:00	休み	休み	休み	休み
	農機	休み	8:30~17:00	休み	8:30~17:00	8:30~12:00	休み	8:30~12:00	休み	休み	休み	休み
	スタンド	休み	8:00~18:00	8:00~15:00	8:00~18:00			休み	8:00~15:00	休み	休み	休み
	Aコープ	休み	9:00~18:30	9:00~13:00	9:00~18:30			休み	9:00~13:00			
上厚真	スタンド	休み	8:00~18:00	8:00~15:00	8:00~18:00			休み	8:00~15:00	休み	休み	休み
穂別	資材	休み	8:30~17:00	休み	8:30~17:00	8:30~12:00	休み	8:30~12:00	休み	休み	休み	休み
	農機	休み	8:30~17:00	休み	8:30~17:00	8:30~12:00	休み	8:30~12:00	休み	休み	休み	休み
	スタンド	休み	8:00~18:00	8:00~15:00	8:00~18:00			休み	8:00~15:00	休み	休み	休み
生乳検査場	休み	12:00まで持込	休み	12:00まで持込			休み	12:00まで持込	休み	12:00まで持込	休み	

※1 白老支所一般業務 9:00~17:00 (12:30~13:30昼休み)  
 ※2 白老・追分支所金融共済業務 (12:30~13:30昼休み)  
 ※3 白老支所資材業務 (12:30~13:30昼休み)  
 ※ATM ホクレンショップ苫小牧店・沼ノ端店 (平日: 9:00~21:00、土日祝: 9:00~17:00)  
 ※ATM ホクレンショップしらかば店 (平日: 9:30~20:00、土日: 9:00~17:00)  
 ※死亡牛に関しては、別途畜産部より周知いたします。

## 「古切手・リングプルを寄贈」 ～地域への思いを形に、支え合いの輪を広げる～

JAとまこまい広域女性部追分支部(谷口麻弥支部長)は3月25日、安平町社会福祉協議会追分支所へ古切手およびリング



▲贈呈の様子

プルを寄贈した。

この活動は、部員が日常生活の中で集めた古切手やリングプルを持ち寄り、地域福祉に役立ててもらおうことを目的に行っているもの。

古切手の寄贈は以前から継続して取り組んでおり、今回、リングプルの寄贈は初めての取り組みとなった。

寄せられた使用済み切手は、ボランティアグループによって整理された後、業者へ売却され、その収益は社会福祉協議会の活動資金として福祉事業に活用されている。また、リングプルはリサイクルを通じて車いすの整備や購入費用の一部として活用されるなど、身近な資源が福祉につながる取り組みとなっている。

当日は担当者より「部員の皆様のご協力により、このような形で地域に貢献できることを嬉しく思います」との思いが述べられた。

女性部追分支部では、今後も地域とのつながりを大切にしなが、身近な活動を通じた社会貢献に取り組んでいく。

### JA 日誌

#### 2026 4月

- 16日(木) ホクレン肉牛市場
- 17日(金) ホクレン乳牛市場、危険物安全協会総会、第3回企画会議、厚真ダム取水式
- 18日(土)
- 19日(日)
- 20日(月) 第1回共済連運営委員会、施設担当者道外実需者研修~ 4/22
- 21日(火) 酪農協会胆振東支所総会
- 22日(水) 年金友の会厚真支所観覧会
- 23日(木) 日胆ブラック&ホワイトショウ、第25回職員研修大会(Aコープ、スタンド17時短縮営業)
- 24日(金) 厚生連第1回理事会
- 25日(土) むかわ町穂別恐竜博物館グランドオープン
- 26日(日)
- 27日(月) 役員退職慰労金授与式
- 28日(火)
- 29日(水) 昭和の日(祝)
- 30日(木)

#### 2026 5月

- 1日(金) 第5回理事会、第2回地区担当理事会議、役員親睦会総会
- 2日(土)
- 3日(日) 憲法記念日(祝)
- 4日(月) みどりの日(祝)
- 5日(火) こどもの日(祝)
- 6日(水) 振替休日
- 7日(木) ホクレン新採用職員JA実習(~19日)
- 8日(金) 日本農業新聞全国大会
- 9日(土)
- 10日(日)
- 11日(月)
- 12日(火)
- 13日(水) ホクレン肉牛市場、4地区常参会議
- 14日(木)
- 15日(金) ホクレン乳牛市場、第2回ALM委員会、コンプライアンス委員会

### JA 資格試験合格発表

- 初級試験合格者 橋本 修治 高田 敦也 玉木 隼介  
 中級試験合格者 逢坂 聖慈 橋本 賢太 佐々木愛果  
 上級試験合格者 中村 茜音 高橋 茜 中野 美穂  
 北方 千尋 廣澤 圭亮 厚海 彩美  
 内部監査士合格者 早坂 志保 中塚 健太

#### 職員異動 R8.3.31 退職者一覧

- ①農産部 **大島 裕孝** H28.4.1 入組 依願退職  
 経歴: 販売部そ菜園芸課そ菜園芸係、販売企画部販売企画課販売企画係、農産部販売企画主任、農産部農産課調査役  
 ②白老支所 **八木 裕斗** R5.4.1 入組 依願退職  
 経歴: 農産部農産課農産係、白老支所生産課生産係

#### お悔やみ 謹んでご冥福をお祈りいたします。

月日	地区	氏名	享年
3/1	厚真町	綱木 一郎さん	98
3/3	むかわ町	小松 健二さん	72
3/10	安平町	金川百合子さん	91
3/15	安平町	富永 輝子さん	82
3/24	むかわ町	大頭 恒治さん	67

### ホクレン南北海道黒毛和種市場 広域農協支所別取引成績(4月)

令和8年3月12日

	性別	成立頭数(頭)	価格平均(円)	平均日齢/体重(kg)	平均kg/単価(円)
白老	去勢	28	780,607	1.199	2,313
	雌	8	687,250	1.026	2,187
早来	去勢	21	772,286	1.183	2,258
	雌	22	691,909	1.033	2,090
厚真	去勢	8	662,125	1.083	1,942
	雌	11	683,000	1.055	2,083
穂別	去勢	30	778,000	1.195	2,280
	雌	11	698,636	1.049	2,184
追分	去勢	6	787,833	1.179	2,249
	雌	4	681,500	1.033	1,968
とまこまい 広域	去勢	93	768,161	1.182	2,254
	雌	56	690,071	1.039	2,111
胆振管内	去勢	183	793,716	1.178	2,307
	雌	104	700,769	1.040	2,154
市場計	去勢	807	785,480	1.160	2,321
	雌	591	698,090	1.019	2,244

< 両替手数料、金種指定支払手数料 >

(消費税込)

受 払 枚 数	手数料
1枚 ~ 20枚まで	無 料
21枚 ~ 500枚まで	550円
501枚 ~ 1,000枚まで	1,100円
1,001枚以上 ~ 500枚毎	550円加算

※窓口両替手数料の算定基準は、お客様がお受け取りになられる枚数、またはお客様がご持参される枚数のいずれが多い方とさせていただきます。

< 大量硬貨入金手数料 >

(消費税込)

受 払 枚 数	手数料
1枚 ~ 100枚まで	無 料
101枚 ~ 500枚まで	550円
501枚 ~ 1,000枚まで	1,100円
1,001枚以上 ~ 2,000枚まで(500枚毎)	550円加算
2,001枚以上 ~ 500枚毎	770円加算

< 融資関連 >

(消費税込)

項 目 ・ 内 容	手数料	
住宅ローン手数料	新規実行 1,000万円未満	22,000円
	新規実行 1,000万円以上	33,000円
	全額繰上償還	11,000円
	一部繰上償還	3,300円
	固定金利特約料(更新時)	3,300円
全額繰上償還手数料(農業資金を除く証書貸付金)	1,100円	
一部繰上償還手数料(農業資金を除く証書貸付金)	1,100円	
条件変更手数料(証書貸付金)	3,300円	



令和8年4月1日より改定させていただきます。

JAとまこまい広域

JAバンク主要手数料一覧表

為替関連手数料

< 振込手数料 >

(消費税込)

(お振込1件につき)	振込金額	当組合 同一店 本・支店あて	道内・道外JA	他金融機関
窓口利用	5万円未満	220円	660円	880円
	5万円以上			
ATM利用(注1)	5万円未満	無 料	330円	440円
	5万円以上			
個人JAネットバンク	5万円未満	無 料	110円	220円
	5万円以上			
法人JAネットバンク	5万円未満	無 料	110円	330円
	5万円以上			

(注1)キャッシュカードによるATM振込については、振込手数料の他に自動化機器(ATM)払出手数料がかかる場合があります。

< 送金手数料・代金取立・その他手数料 >

(消費税込)

代金取立手数料	1通につき	880円
振込の組戻手数料	1通につき	880円
振込の訂正手数料	1通につき	880円
取立店頭呈示料	1通につき	880円
不渡手形返却料	1通につき	880円

< ATM >

ATM設置支所、場所	平 日	土 曜	日・祝日
厚真・上厚真・早来・穂別・追分	9:00~18:00	休 業	休 業
苫小牧市内 ホクレンショップ(3店舗) しらかば店については②(注2)	① 9:00~21:00 ② 9:30~20:00	① 9:00~17:00 ② 9:30~17:00	① 9:00~17:00 ② 9:30~17:00

(注2)ホクレンショップ店内ATMについては、店舗営業時間により利用時間が変更となる場合がございます。

< その他 >

(消費税込)

項 目 ・ 内 容	手数料
クミカン口座維持料 (前年度農業収入1,000万円以上)	15,000円
クミカン口座維持料 (前年度農業収入1,000万円未満)	10,000円
通帳・証書・カード再発行手数料	880円
改印手数料 (紛失)	880円
各種証明書発行 残高証明書・取引履歴照合表 (1口座1年以内)	550円
残高証明書 (監査法人用1通あたり)	3,300円
破産管財人等口座開設手数料 (1件)	11,000円
相続時口座照会手数料	1,100円
個人JAネットバンク利用手数料 (月額)	無 料
法人JAネットバンク利用手数料 (月額) 基本	1,100円
〃 (月額) 基本+伝送サービス	3,300円
未利用口座管理手数料	1,320円

※2021年10月1日以降に新規開設された普通貯金(一般・総合・営農・子供)・貯蓄貯金口座で、最後のお取引から2年以上、一度もお取引がない口座(残高1万円未満)が対象です。なお、口座残高が本手数料未満の場合は残高全額を引落させていただきます。